

自社ブランドで販売

— エリストール —

新製品開発進め市場開拓

ぶどう糖発酵甘味料

エリストールF エリストールT

物産フードサイエンス
は、今夏を自社で甘味料
エリストール製品のす
べてを自社ブランド化し
販売することについて明
らかにした。現在、自社
ブランドとして販売して
いる微粉品や顆粒品、医
薬品添加物グレード品に
加えて、一般品の「エリ
ストールF」および卓
上甘味料向けとなる特殊
粒度品の「同・T」の2
アイテムを新たに取り揃
える。また、これを機に
得意とする製剤技術を用
いて新製品開発を進めて
いく。

エリストールF
エリストールT

物産フードサイエンス
は、今夏を自社で甘味料
エリストール製品のす
べてを自社ブランド化し
販売することについて明
らかにした。現在、自社
ブランドとして販売して
いる微粉品や顆粒品、医
薬品添加物グレード品に
加えて、一般品の「エリ
ストールF」および卓
上甘味料向けとなる特殊
粒度品の「同・T」の2
アイテムを新たに取り揃
える。また、これを機に
得意とする製剤技術を用
いて新製品開発を進めて
いく。

物産フードサイエンス
は、今夏を自社で甘味料
エリストール製品のす
べてを自社ブランド化し
販売することについて明
らかにした。現在、自社
ブランドとして販売して
いる微粉品や顆粒品、医
薬品添加物グレード品に
加えて、一般品の「エリ
ストールF」および卓
上甘味料向けとなる特殊
粒度品の「同・T」の2
アイテムを新たに取り揃
える。また、これを機に
得意とする製剤技術を用
いて新製品開発を進めて
いく。

いく考え方で、メーカーの立場でエリストール市場の掘り起こしを図る。エリストールのパイオニアである同社が、再度、本事業に本腰を入れ度、本事業に本腰を入れる。これまで、主に食品用途では他社ブランド品の仕入・販売を行ってきたが、代理店としての立ち回りでは細分化されたユーチューバーからの要求に応えることが難しかった。そこで、同社では自社ブランドを立ち上げ、品質保証までを担保することによって、同社では新たな市場を開拓していくことを決意した。そこで、同社では自社ブランドを立ち上げ、品質保証までを担保することによって、同社では新たな市場を開拓していくことを決意した。

トップのピュア・サトウ社製の取り扱いもあり、これら甘味料製品群を用いてユーザーが求めている方針だ。さらに、保有するGMP認証を活用し、医薬分野におけるマーケットの追加獲得、拡大を目指していく。

スビニア甘味料では世界

トップのピュア・サトウ

社製の取り扱いもあり、これら甘味料製品群

を用いてユーザーが求め

る製品を市場に投入して

いく方針だ。さらに、保

有するGMP認証を活用

し、医薬分野におけるマ

ーケットの追加獲得、拡

大も目指していく。

として培ってきた開発力を駆使して製品化を進め、アプリケーション開発を含めたトータル的な提案を強める。例えば、

として培ってきた開発力を駆使して製品化を進め、アプリケーション開発を含めたトータル的な提案を強める。例えば、